

第75回 スケート インターハイ

全国高校スケート、アイスホッケー競技選手権は23日、栃木県日光市などで競技が始まった。青森県関係では、スピード男子5000級の出町拓人(八戸西)が準優勝。女子5000級の石岡文那(下長中・山形中央)は

5位だった。アイスホッケーは工大一が渋川工(群馬)に29-1、八戸工が関大第一(大阪)に30-0、八戸合同が龍谷富山に12-2でそれぞれ快勝し、2回戦に進んだ。24日も日光市などで3競技を行う。

(千葉達也、大西桂介)
 記録は3位までと青森県関係

スピードスケート
 (23日・栃木県日光霧降スケイ

トセンター)
 ▼男子5000級 ①軍司冬馬(北海道・白樺学園) 35秒94 ②高橋(北海道・星槎国際) 36秒55 ③菅野(北海道・帯広南商) 36秒96 ④後村恵寿(八戸) 38秒49 ⑤木村庵史(八戸西) 41秒15 ⑥石岡宏介(下長中出、山形中央) 1分1秒52

▼男子5000級 ①太田正清(長野・岡谷南) 6分56秒90 ②出町拓人(八戸西) 6分58秒03 ③堀川(北海道・白樺学園) 6分59秒34 ④佐藤颯馬(八戸西) 7分00秒

▼女子5000級 ①奥秋静子(北海道・帯広三条) 39秒93 ②笹淵(北海道・帯広南商) 39秒99 ③今井(北海道・帯広農) 40秒88 ④石岡文那(下長中出、山形・山形中央) 41秒00 ⑤上田千聖(八戸学院光星) 42秒81



八戸合同が快勝

序盤苦戦も立て直す

○：八戸合同は1セット、デザインのユニホームをトシか組めない龍谷富山。着た相手に第1Pは精彩に序盤は苦戦を強いられ、を欠いた。第2Pから急た。同系色かつ似通った、きよ赤ヒブスを着用して

【1回戦・八戸合同ー龍谷富山】第3ヒリオド11分58秒、八戸合同は松本学(右)がミドルシュートを決め、11-2とする。日光義隆アイスアリーナ

八戸合同	12	453	10	龍谷富山
(青森)		1020	2	(富山)

▽得点者【八戸合同】上野2、松本5、中道、加藤、森澤、前田、大久保【龍谷富山】安保木、西畑
 【評】八戸合同は第1P、上野が先制。3点リードで迎えた第2Pには、反則による数的不利な状況などから、龍谷富山に2点を返されたが、松本を中心に機動力を生かした攻撃で一挙5点を奪い、試合を決めた。

本来の動きを取り戻し、2回戦進出を決めた。田中敏則監督が「浮き足立っていた」という第1P。パスが思うようにつながらず、龍谷富山に攻め込まれ、ピンチを招いた。第2Pに入ると、松本学主将を中心に、シンプルに足を使って攻め込む本来のスタイルに戻り、体力の落ちてきた敵陣に次々とバックを運び、チャンスを演出した。第3Pには松本が「狙い通り」というミドルからキーパーの肩口を抜く技ありのシュートを決め、試合を締めくくった。次戦は北海道栄と対峙する。松本は「負けたらチームで最後の試合になる。悔いが残らないようにしたい」と主力プレーを誓った。

【八戸合同】		【龍谷富山】	
得補	得補	得補	得補
00	佐加	00	田
01	中	01	岡
02	松	02	原
03	本	03	口
04	学	04	辺
05		05	00
06		06	00
07		07	00
08		08	00
09		09	00
10		10	00
11		11	00
12		12	00
13		13	00
14		14	00
15		15	00
16		16	00
17		17	00
18		18	00
19		19	00
20		20	00
21		21	00
22		22	00
23		23	00
24		24	00
25		25	00
26		26	00
27		27	00
28		28	00
29		29	00
30		30	00
31		31	00
32		32	00
33		33	00
34		34	00
35		35	00
36		36	00
37		37	00
38		38	00
39		39	00
40		40	00
41		41	00
42		42	00
43		43	00
44		44	00
45		45	00
46		46	00
47		47	00
48		48	00
49		49	00
50		50	00